

親子を対象としたパネル調査 データ公開に関するお知らせ

東京大学社会科学研究所とベネッセ教育総合研究所は、「子どもの生活との学び研究プロジェクト」の一環として、2015年から約2万組の親子（小学1年生～高校3年生）を対象にした調査（子どもの生活と学びに関する親子調査）を実施しています。本調査は、同じ対象を継続的に追跡するパネル・データであるとともに、親子ペアで回答してもらうダイアド・データでもあるという、他に類のないデータを有しています。

両機関は、この2015年から2018年にかけて取得した複数のデータを、東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターのデータアーカイブで公開しました。本データは、同センターに申請することにより、研究や教育（学生の指導等）を目的に利用できます。

公開しているデータは、下記の通りです。

このたび、本データを各方面にご利用いただきたく、公開のご案内を差し上げました。教育学、心理学、社会学関連の学会、および各学会に所属されている先生方におかれましては、本データのご活用をご検討いただきますようお願いするとともに、指導されている学生の皆様への周知をお願い申し上げます。

公開しているデータ

子どもの生活と学びに関する親子調査

	ベースサーベイ	卒業時サーベイ	語彙力・読解力調査
調査対象	・小学1～3年生の保護者 ・小学4年生～高校3年生の子 と保護者	・高校3年生の子ども（卒業時の3 月に実施）	・小学3年生、6年生、中学3年生、 高校3年生の子ども（小3と小6 は語彙力調査のみ）
特徴	・毎回の基本項目に加えて、3年ご とに「生活」「学習」「人間関係・ 価値観」を重点的に調査	・進路選択のふりかえりと卒業後の 進路（進学、就職先など）を調査	・3年ごとにIRTにより一元化された 尺度で語彙力と読解力を測定
実施時期	・当該年度の7～9月（毎年実施）	・当該年度の3月	・当該年度の3月
2015年度 (Wave1)	<input type="radio"/> (テーマ:生活)		
2016年度 (Wave2)	<input type="radio"/> (テーマ:学習)		<input type="radio"/> ※WEBで実施
2017年度 (Wave3)	<input type="radio"/> (テーマ:人間関係・価値観)	<input type="radio"/>	
2018年度 (Wave4)	<input type="radio"/> (テーマ:生活)	<input type="radio"/>	

●調査票と集計表：<https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/quantitative/kobo/secondary/f2021.html>

●データの貸し出し手続き：<https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/infrastructure>

※これまでの研究成果は、以下の文献をご参照ください。

東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所（編）『子どもの学びと成長を追う—2万組の親子パネル調査から』（2020年、勁草書房）

告知 今年度、本データを用いた2次分析研究会を開催する予定です。
詳細は2022年4月ごろに「ベネッセ教育総合研究所」のホームページでお知らせいたしますので、ご確認ください。

【ボード会議メンバー】(50音順)

秋田喜代美(学習院大学)、石田浩(東京大学)、大崎裕子(東京大学)、佐藤香(東京大学)、藤原翔(東京大学)、松下佳代(京都大学)、耳塚寛明(青山学院大学)